

時津町 平和推進事業の歩み

平成6年	9月29日「核兵器廃絶平和の町」を宣言
平成7年 (被爆50年)	原爆体験記「あの日を忘れない」を発刊 原爆パネル展示(役場本庁舎2階ロビー)
平成10年	中央公園・役場玄関の2か所に宣言碑を設置
平成13年	日本非核宣言自治体協議会に加盟
平成15年	被爆2世クスノキ植樹(文化の森公園2か所、町立小中学校、時津保育所)
平成16年	平和記念原爆展 竹山広展(役場本庁舎2階ロビー)
平成17年 (被爆60年)	町民総参加で平和祈念折り鶴事業 第1回「平和のつどい」開催(慰霊碑公園) 原爆映画「アンゼラスの鐘」上映会(カナリーホール)
平成18年	「時津町小中学生の平和についてのアンケート(第1回)」実施
平成19年	被爆証言DVD「6キロメートル あの日を語り継ぐ」作成
平成20年	平和首長会議に加盟 平成20年3月27日「時津町核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例」を公布
平成21年	原爆パネル展示(以降、役場本庁舎2階ロビーにて毎年実施)
平成23年	第1回「ピースキャンドル(子ども育成会連絡協議会)」開催 (ウォーターフロント公園)
平成24年	原爆パネル購入(以降、町内施設への貸出実施)
平成25年	「時津町小中学生の平和についてのアンケート(第2回)」実施 被爆2・3世の会「平和の碑」寄贈(ウォーターフロント公園に設置)
平成26年	第10回「平和のつどい」開催(慰霊碑公園からウォーターフロント公園へ変更)
平成27年 (被爆70年)	被爆70年記念講演会開催 第11回「平和のつどい」開催(竹山広歌碑除幕式) 平和出前講座 保育園・幼稚園へ拡大 「小学生のための平和学習ナビ」を各小学校へ配布 「時津町小中学生の平和についてのアンケート(第3回)」実施 平和事業リーフレット「核兵器のない平和な世界へ」作成
平成29年	被爆2世クスノキ案内板建替え
平成30年	第14回「平和のつどい」開催 (高校生1万人署名実行委員会による署名活動を実施) 「時津町小中学生の平和についてのアンケート(第4回)」実施
令和3年	「時津町小中学生の平和についてのアンケート(第5回)」実施
令和4年	映画「祈り」上映会(カナリーホール)
令和6年	「時津町小中学生の平和についてのアンケート(第6回)」実施
令和7年 【予定】 (被爆80年)	被爆80年記念事業「平和を奏で・語り・伝える」開催(カナリーホール) 第21回「平和のつどい」開催 (町立小中学校で作成した平和のメッセージ横断幕の掲示) 平和出前講座 保育園・幼稚園へ拡大 原爆パネル展(竹山広氏の生原稿の展示) 平和事業リーフレット改訂

核兵器廃絶平和の町宣言

かくへいき はいぜつ へいわ まち せんげん

・・・

わたし げんざい い もの
私たちは 現在を生きる者として
うつく ゆた ちきゅう まも しそん
この美しい豊かな地球を守り 子孫に
ひ つ せきむ
引き継ぐ責務があります

わたし げんぱくひぱく ひさん
私たちは 原爆被爆の悲惨さと
いま つづ ひぱくしゃ くる わす
今なお続く被爆者の苦しみを 忘れる
ながさき さいご ひぱくち
ことなく 長崎を最後の被爆地に
しなればなりません

わたし じゅう へいわ しゃかい
私たちは 自由で平和な社会と
せかい こうきゅうへいわ じつげん
世界の恒久平和の実現をめざすため
ひかくさんげんそく まも すべ かくへいき
非核三原則を守り 全ての核兵器の
いちにち はや はいぜつ ねが
一日も早い廃絶を願うものであります

ときつちよう
よって時津町は ここに
かくへいき はいぜつ へいわ まち せんげん
「核兵器廃絶平和の町」を宣言する

ながさきけんにしそのぎくんと ときつちよう
長崎県西彼杵郡 時津町

へいせいねんがつ にちせんげん
(平成6年9月29日 宣言)

平和を奏で・語り・伝える

わたしたち時津町民は、
共に連携し、原爆の悲惨さ、
平和の大切さを継承していきます。

時津町

2025年6月発行



平和のつどい

8月9日の長崎原爆の日に、町民の皆さまに、核兵器がもたらす悲惨さや生命の尊さ、平和の大切さを親から子へ、子から孫へと伝えていくことを目的として、長崎原爆被爆者の会時津支部と時津町との共催で、平成17年度から開催し、平成26年度に慰霊碑公園から時津ウォーターフロント公園へ場所を移して「平和のつどい」を開催しています。

つどいでは、原爆犠牲者をはじめ、すべての戦争犠牲者を追悼し、町民を代表して中学生が平和への誓いを行うなど、平和の尊さについて見つめなおす機会となっています。

平和パネル展

原爆の惨禍が絶対に繰り返されることのないよう、その悲惨さや平和の大切さを後世に語り継ぐことを目的として、毎年、役場本庁舎2階ロビーで平和パネル展を開催しています。



被爆2世クスノキ

爆心地から南東へ約800mのところにあった山王神社の2本のクスノキは、原爆の炸裂による強烈な熱線と凄まじい爆風により、大きな被害を受けました。その焼けただれた山野の中であって、そのクスノキは、みごとに息を吹きかえし、被爆の復興から立ち上がった人たちに大きな感動を与えてくれたのです。

時津町では、平成15年にこの被爆したクスノキの種から育てた苗を、文化の森公園、町立小中学校、町立保育所に植樹を行いました。

また、クスノキは、平成元年7月1日、時津町の「町の木」として制定されています。このクスノキが、ふるさとを大切に思う気持ち、そして、核兵器のない平和な未来を願う気持ちの象徴として大きく育ち、人々の心に安らぎを与えてくれることを願っています。

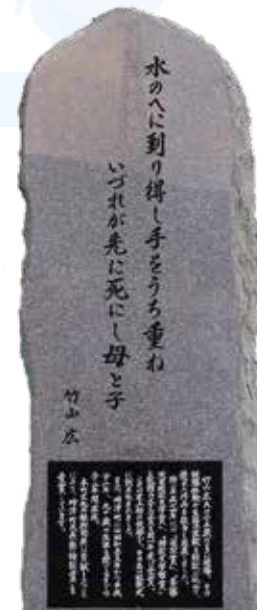
たけやまひろし

「竹山広」歌碑

水のへに 到り得し手をうち重ね
いづれが先に 死にし母と子

竹山広氏は、時津町に30年以上在住し、被爆歌人として「斎藤茂吉短歌文学賞」をはじめ、権威ある数々の賞を受賞し、本町文化の振興発展に貢献されました。

その功績をたたえ、時津ウォーターフロント公園に歌碑を設置しています。



被爆体験DVDの貸出

原爆の惨禍を体験した世代の高齢化が進んでいます。当時の体験を後世に伝え、その悲惨さを語り継いでいくことが重要な課題となっています。時津町では、時津の被爆者のことを収めた「被爆体験DVD」を制作し、被爆体験のない世代に、被爆体験を継承するため、団体を対象として無料でDVDの貸出を行っています。

また、個人の場合は、図書館で貸出を行っています。

DVDの収録内容について

(1)6キロメートル あの日を語り継ぐ

被爆者の体験談を中心とした平和学習用DVD
収録:45分

(2)6キロメートル あの日を語り継ぐ～被爆体験証言集～

8人の被爆者の方の証言集
3枚組(I:約80分/II:約60分/III:約60分)



お問合せ 時津町 政策財務課 TEL 095-882-3916(直通)

戦後80年戦没者遺族の記録DVD 「残光は消えず」

令和7年3月時津町遺族会作成



お問合せ 時津町 福祉課 TEL 095-865-6940(直通)

原爆パネルの貸出

被爆・戦争の体験を後世に伝え、その悲惨さと平和を語り継いでいくために、ヒロシマ・ナガサキ「原爆と人間」B2判全30枚の貸出を、平和学習の教材として行っています。

お問合せ 時津町 政策財務課 TEL 095-882-3916(直通)